# さくら通信

平成 28 年　11 月発行
《発行者》
さくら動物病院
新聞編集委員
今井
井出

退職にあたって　　獣医師　増山浩一

2010 年 4 月にさくら動物病院に勤めてから 2016 年 12 月の退職まで、6 年 8 ヶ月の長い間、皆様には大変お世話になりました。考えてみると、小学校よりも長い間みなさんのお世話になってしまったようです。
未熟者の私にこれまでお付き合いくださいました、飼い主の皆様や院長、そして病院スタッフのみんなや家族には本当に感謝しています。ありがとうございました。

入社してすぐに体調を崩し、その後約 1 ヶ月に渡っての療養休暇に突入するという先が思いやられる「さくらライフ」のスタートとなりましたが、なんとか今日まで働かせていただくことができました。そんなに長い期間働いたつもりもないのですが、気がつくと時間ばかりが過ぎてしまった気がします。その中で、いい事も悪い事もいろんなことがありました。思い出そうとすると遠い目になってしまいますが、とても感慨深いものですね。病院全体としては、再生医療の導入、眼科専門病院としてのステップアップなど取り巻く状況も大きく変わってきました。自分はいつも目の前のことで精一杯でしたが、関係する皆様に支えられ、導かれてなんとかやってこられたと思います。感謝しかありません。

そして、これまで出会ってきたたくさんの飼い主の皆様、ワンちゃんやネコちゃん達、その他様々な動物さん達には、獣医療や人生について、また死生観など多くのことを学ばせていただきました。獣医師として、また人として少しは成長できたかなと思います。

この感謝の気持ちは今後、僕の人生で出会う方々や育ててくれた地域の皆様にお返しさせていただこうと思います。本当にありがとうございました。

というわけで、来春より佐久市本新町にて「あおぞら動物病院」を開業させていただきます。大変恐縮ですが、この場をお借りしまして皆様にご挨拶させていただきます。

最後になりましたが、飼い主の皆様、診療に関わらせていただいた動物さんたち、さくら動物病院の院長はじめスタッフのみんなには感謝の気持ちしかありません。本当にありがとうございました。

では、みなさんどこかでまたお会いしましょう。その日までどうかお元気でお過ごしください。

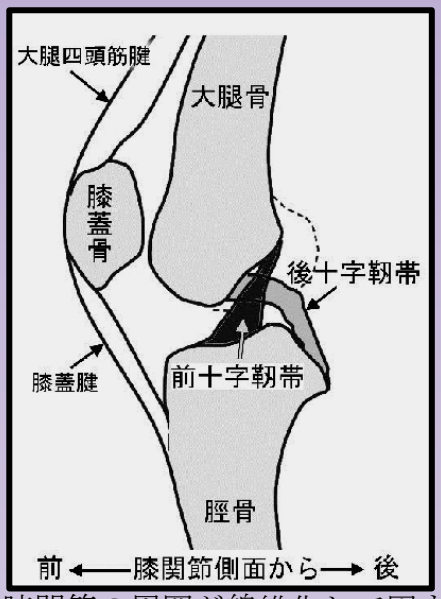
スタッフの先頭に立って多くの動物を診てきた増山先生、
アニキのような存在でした！
お疲れ様でした！

# 犬の前十字靭帯断裂

獣医師　牛込

## 前十字靭帯とは？

前十字靭帯は膝関節内で大腿骨と脛骨を結ぶ太い靭帯で、大腿骨に対して脛骨が前に飛び出ないよう制限する重要な役割を果たします。




## 前十字靭帯断裂とは？

前十字靭帯の部分断裂もしくは完全断裂が起こると、膝関節は安定性を失い、様々な程度の跛行を呈するようになります。また、適切な治療が行われないと変形性関節症や半月板損傷を招きます。断裂の原因は靭帯の変性性変化と言われていて、中齢以降の犬で起こりやすく片足が断裂した犬はもう片足も断裂する可能性が大きいです。

## 治療法は？

### A:保存療法（手術をしない方法）

痛み止めを服用し、安静に過ごします。4-6 週間経過を見て、膝関節の周囲が線維化して固まり、安定化してくるのを待ちます。この方法で 小型犬の場合は膝関節の安定化が見られる場合がありますが、必ずしも安定化が起こるとは限りません。膝関節の不安定性による軟骨損傷や半月板損傷が合併症として挙げられます。

### B:外科療法

#### ①TPLO（すべての犬種に適応）

脛骨近位関節面付近の骨切りを行なって脛骨に角度をつけることにより、前方への脛骨の推進力を抑制することができます。 結果として、膝関節の安定性がもたらされます。また、術後は入院期間は短く、自発的な歩行も可能です。多くの場合は 2-3 ヶ月で跛行が改善します。合併症としては、インプラントの不具合、感染、骨癒合不全があります。

#### ②関節外法（主に小型犬に適応）

人工靭帯を使用して大腿骨と脛骨を締結し、膝関節の安定化をもたらす方法です。手術後 2 カ月間良好な締結状態が続くと、関節の周りが線維化して、膝関節の安定化がもたらされます。
合併症は人工靭帯の緩みによる安定性の崩壊、変性性関節炎などがあります。

前十字靭帯断裂の犬のレントゲン

脛骨が前方に引き出されています

TPLO 手術後の犬のレントゲン

膝の安定化がなされ、脛骨の前方への引き出しが抑制されています

## ご主人、今月のあのおやつは？

11 月はフィラリア予防、最終月です！
毎月の予防はもちろんですが、最後の予防は**一番大切**です。

もしフィラリアの子虫が体内にいた場合、
最後の投薬がないことによってフィラリアが来シーズンまで成長してしまいます。
そのことによって、咳、元気がない、散歩を嫌がるなどの症状を
引き起こす可能性があります。
わんちゃんのために、しっかり予防してあげましょう！

動物看護師　竹花

## 退職のご挨拶

この度、12 月でさくら動物病院を退職することになりました。
入社してから今日まで本当に様々な出来事がありました。不慣れな点も多く、皆様にご迷惑をおかけしてしまったことも多々あったかと思います。
在職中は皆様方の温かいお力添えのおかげでとても充実し、多くのことを学ばせて頂きました。また、獣医再生医療領域において日本屈指の病院で業務ができ、とても光栄でした。
患者様、飼い主様には心から感謝しお礼申し上げます。さくら動物病院で細胞培養士として得た貴重な経験を生かし、　これからの人生を歩んでいきたいです。
さくら動物病院の再生医療の発展と、それに伴い、その技術・知識が少しでも皆様のお役に立ちますよう願っております。

研究には真剣な眼差しを向ける一方で動物には優しい眼差しを向ける
吉越さん、お疲れ様でした！

細胞培養士　吉越

## 肉球のお話し

　わんちゃんの肉球、ぷにぷにしていて
触ると気持ちいいですよね！
　右の図で、指球・掌球・手根球の部位が
肉球と呼ばれています。
肉球には色や模様、形状、柔らかさなど
個体差があります。室外で生活している子の
肉球は、室内にいる子に比べて厚く硬く
なっています。

前足の構造

### ●肉球の役割

・歩く、走る、飛び降りるなどの衝撃を吸収し、やわらげます
・滑りやすい場所、坂道などではブレーキの役割を果たします
・体の中で唯一汗が出る部分として、体温調節をしています

身体全体に比べるととても少ない割合の肉球ですが、痛覚・触覚・圧覚・温度など、
いろいろな情報を得ることのできる大切な器官なのです。
肉球の感覚は、鈍めなわんちゃんが多いようですが、肉球は再生能力が低く、そのため
火傷や怪我をするとなかなか治らないデリケートな部分です。
人間にとっての靴と同じで、わんちゃんの体重を支え足元をサポートしてくれているのが
肉球です。その肉球に怪我をしてしまったりすると、
歩くことに支障をきたしてしまいます。
大切な愛犬といつまでも一緒にお散歩できるよう、おうちのわんちゃんの肉球をチェック
してみてもいいかもしれませんね！

動物看護師　井出

**●年末年始の休診のお知らせ●**
2016 年 12 月 30 日(金)
　～2017 年 1 月 3 日(火)まで
ご不便をおかけいたします。
**●急患対応●**
9：00～16：00 の間、お電話にて
対応させて頂きます。

9 月 23 日 24 日 25 日に、東京で開催された JBVP 臨床フォーラムに当院のスタッフも参加してきました！
スタッフそれぞれが今自分にとって必要な知識、伸ばしていきたい分野など学んできました。学んだことを病院で活かせるよう、今後も精進していきたいと思います。

さくら動物病院　広報係

SAKURA ANIMAL CLINIC
さくら動物病院

メールマガジン月２回配信中！
詳しくはこちら

**長野どうぶつ眼科センター**(併設)

休診：火曜日／第四日曜日／木・日・祝祭日の午後
EyeVet 小林一郎先生の診察：毎月第３木曜日(変更あり)
※眼科診察は要予約です。

休診日・院長診察日は
当院のホームページ
またはお電話にて
ご確認ください。